

# **棚POWER<sup>®</sup>** 操作テキスト

## データインポート編

(棚POWERのひな形以外のデータを取込む方法)

2016年05月



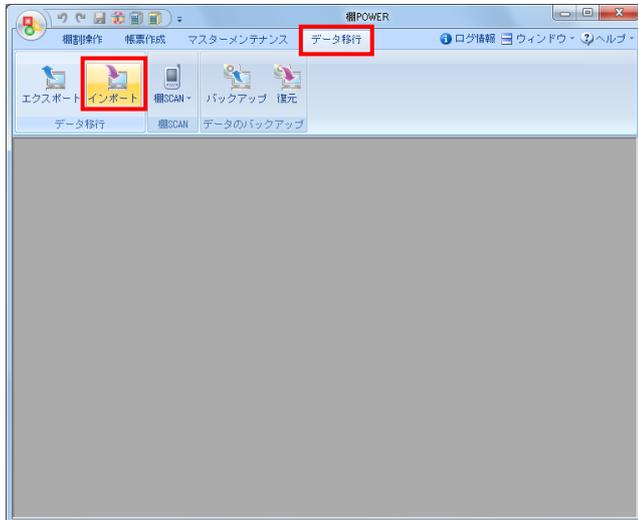
## 目次

1. ひな形以外のデータファイルのインポート方法	1
商品情報の取込み	1
売上情報の取込み	5
2. インポートするデータファイルの注意点	9
3. インポートしたデータの確認方法	9
商品情報の確認	9
売上情報の確認	10

## ■ひな形以外のデータファイルのインポート方法

商品のデータや売上のデータなどを棚POWERにまとめて登録するには、棚POWERの形式（ひな形）に元データを加工してインポートする方法と、棚POWERの形式でない元データを棚POWER側で設定してインポートする方法があります。

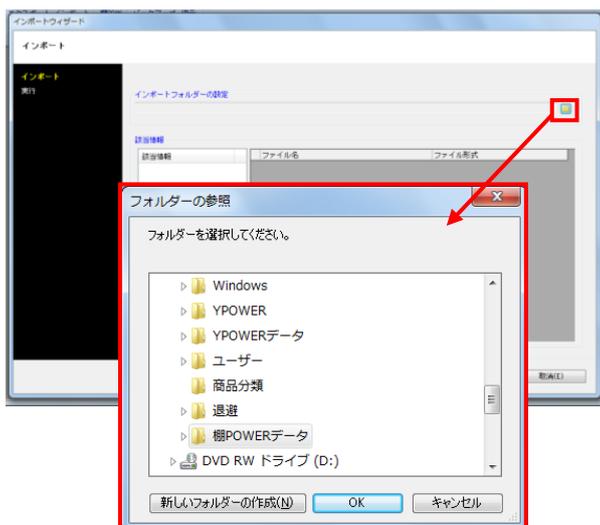
これから、棚POWERの形式でない商品の情報が記載されたExcelファイルと、月ごとの売上データのExcelファイルを棚POWER側で設定してインポートする方法を説明します。



1. 棚POWERの形式でないデータをインポートするには、[データ移行] タブー [インポート] を使用します。

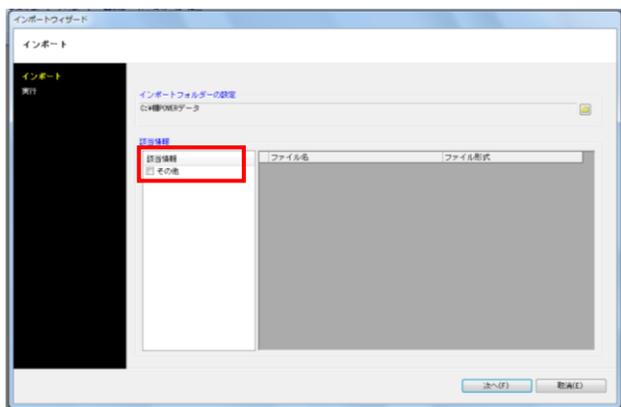
### 【参考】

インポート可能な基本情報（マスター）は下記です。  
「商品分類」、「棚割分類」、「商品情報」、  
「ユーザー定義（商品項目）」、「POP情報（文字）」、  
「売上情報」、「レジ通過人数」、「棚割モデル情報」



2. インポートフォルダの設定右横のフォルダマークをクリックします。

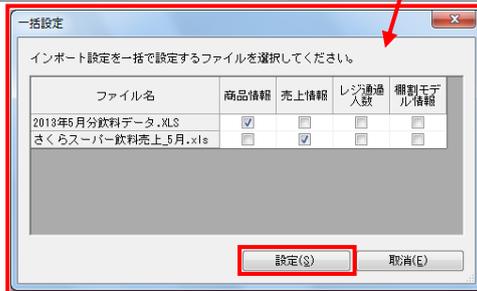
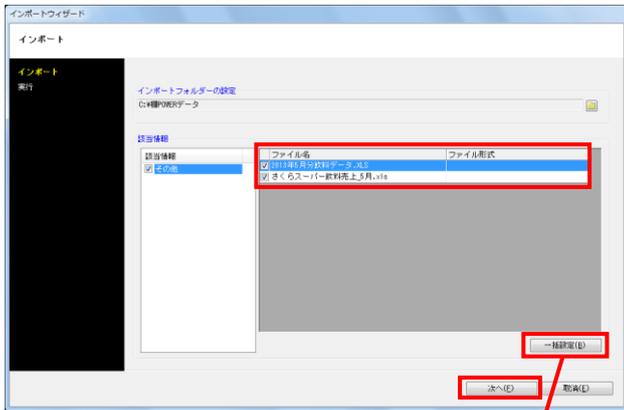
「フォルダの参照」より、インポートしたいデータが保存されているフォルダをクリックして指定します。この際、フォルダ内のファイルまでは表示されません。インポートするExcelなどのファイルが保存してあるフォルダを選択して、[OK] をクリックします。



3. 「該当情報」欄内に「その他」と表示されます。

### 【参考】

旧棚POWERから出力したファイルなど、Excel95形式のファイルは読み込むことができません。Excel95形式の場合は、Excelを開いて「名前を付けて保存」より、ファイル形式を最新に変更して上書き保存を行なってください。



- 「その他」の文字上でクリックすると、右側にファイル名とファイル形式が表示されます。フォルダー内に保存されているすべてのExcel, CSV, TXTファイルが表示されます。

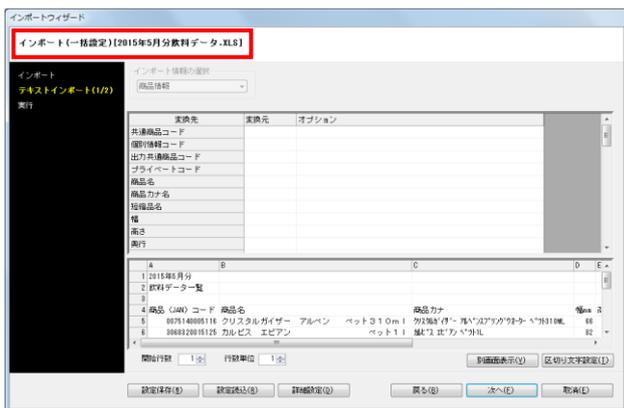
インポートしたいファイル名左横のチェックボックスを有効にします。

- 複数ファイルをまとめてインポートする場合は、[一括設定] ボタンをクリックして、どのファイルが何のデータなのかを選択します。今回は「商品情報」と「売上情報」のファイルをまとめてインポートするため、それぞれのチェックボックスを有効にして [設定] をクリックします。  
(※ [一括設定] は、行わなくてもインポート可能です。)

**【参考】**

[一括設定] を行なえるのは、「商品情報」「売上情報」「レジ通過人数」「棚割モデル情報」です。

[次へ] をクリックします。

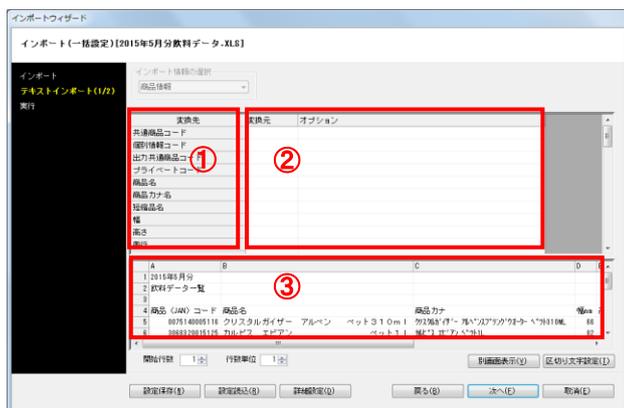


- 「テキストインポート」画面より、インポートするデータの詳細設定を行ないます。

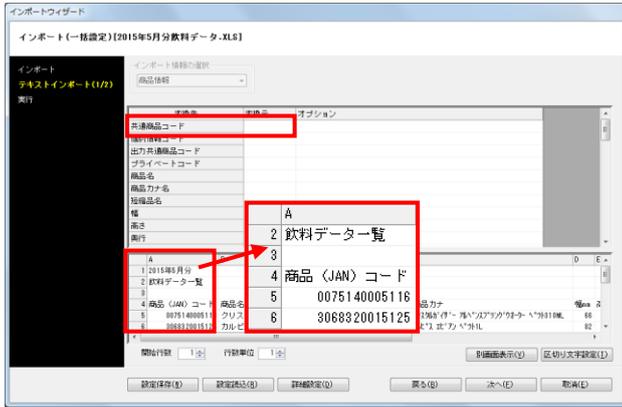
画面左上に対象のファイル名が表示されます。複数ファイルをまとめてインポートする場合は、どのファイルが対象なのかを確認してください。

**【参考】**

[一括設定] を行なわなかった場合は、「インポート情報の選択」より、何のマスターとしてインポートするかを選択します。



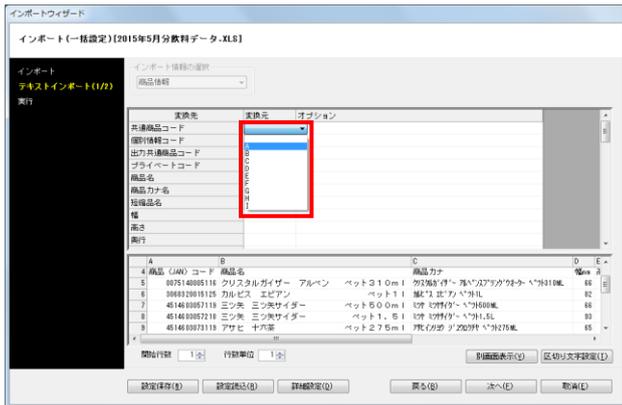
- 「変換先 (1)」は棚POWERの商品情報の項目です。「変換元 (2)」には「変換先」に沿った内容のデータ列を、ファイル内の列番号 (3) より選択します。



8. まずは必須項目である「共通商品コード (JANコード)」を設定します。  
画面下部にファイルの内容が表示されています。左図の場合共通商品コードが記載された列は「A列」です。

参考

画面下部のファイル内容が見辛い場合は、[別画面表示]をクリックすると、別画面でファイル内容を表示します。

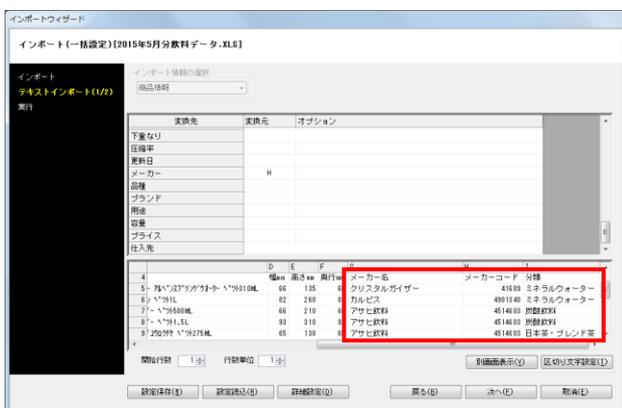


9. 変換先・共通商品コード右横の「変換元」の空白箇所をクリックします。  
[▼] ドロップダウンリストより、「A」を選択します。  
これで共通商品コードには、A列を設定したことになります。



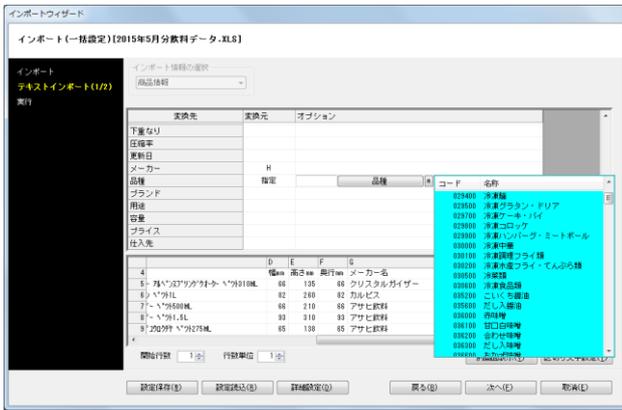
10. 同様に、「商品名」を「B列」に、「商品カナ名」を「C列」に設定します。

画面を下にスクロールして、続けて商品のサイズ「幅」「高さ」「奥行」もそれぞれ同様の手順で設定します。

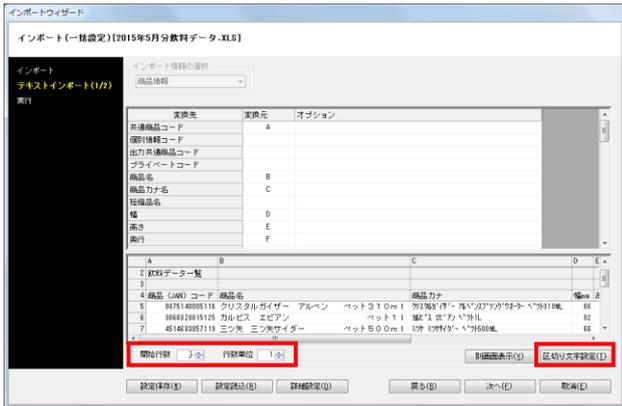


11. ファイル内には「メーカー」と「分類」の記載がありますが、棚POWERでは商品分類の「コード」を指定する必要があります。  
そのため、「メーカー」の変換元の指定には、コードが記載されている「H列」を設定します。

※商品分類は、同じコード体系の時のみ設定してください。



12. ファイルの「分類」列は、名称のみでコードがないため、今回は設定できません。  
もし登録する商品がすべて同じ商品分類であれば、「指定」を選択すると、商品分類の一覧から選択することができます。

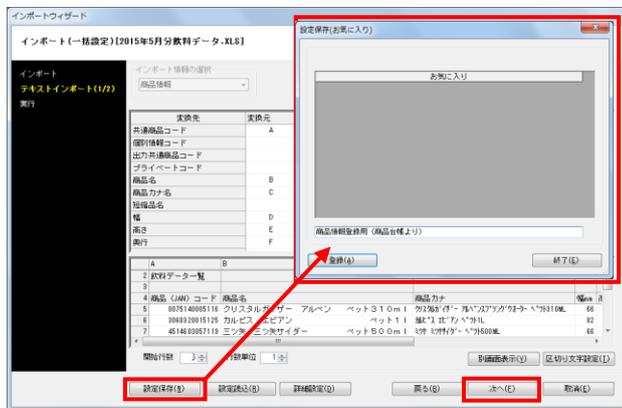


13. 変換元の設定が完了したため、取込むファイルの書式設定を行いません。

「開始行数」  
取込むデータが記載されている行を指定します。

「行数単位」  
データが1行1商品データでなく、2行で1商品のデータというような場合は、行数単位を設定します。

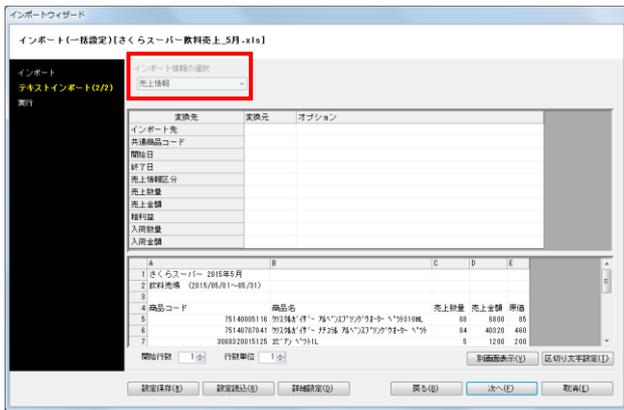
「区切り文字設定」  
各データをカンマ以外で区切る場合や、文字の前後に「シングルコーテーション ( ' )」などがある場合に設定します。



14. 定期的に同じ形式のファイルをインポートする場合は、設定した内容を「設定保存」に登録しておくことで、次回同様の形式のファイルをインポートする際には再度細かい設定をせずに、「設定読み」から設定内容を出してインポートできます。

これで「商品情報」の設定が完了です。  
[次へ] をクリックします。

1つ目のファイル「2015年5月分飲料データ」を商品情報としてインポートする設定が完了しました。  
続けて、もう1つのファイル「さくらスーパー飲料売上\_5月」ファイルを、売上情報としてインポートします。

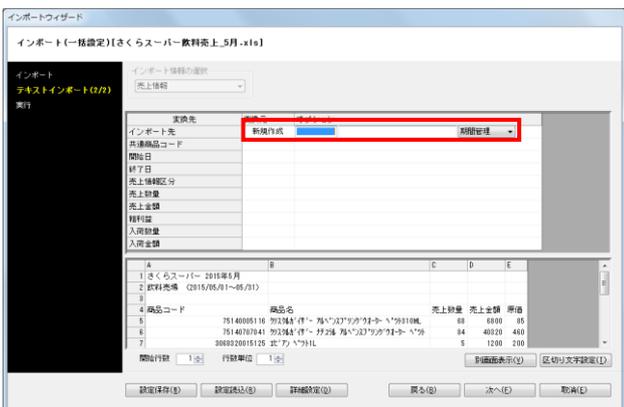


15. 続いて、売上データ（POSデータなど）を「売上情報」としてインポートします。  
 「一括設定」ですでにこのファイルは売上情報としてインポートすると設定しているため、「インポート情報の選択」はグレーになっています。

「一括設定」で選択していない場合は、「インポート情報の選択」より「売上情報」を選択します。

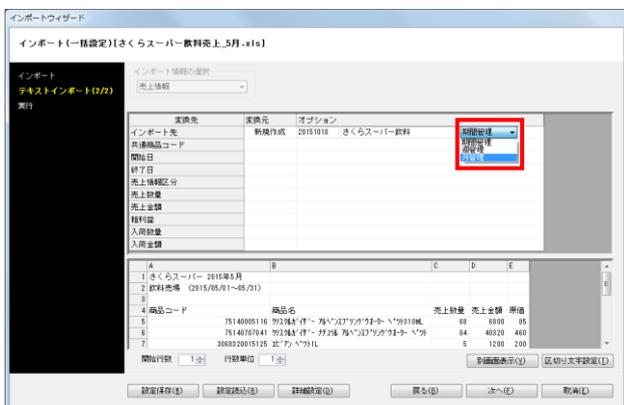


16. 「インポート先」を選択します。  
 「変換元」の空白箇所をクリックします。  
 既に過去に登録した売上情報に追加登録する場合は、ドロップダウンリストより「既存情報」を選択して、「オプション」欄より追加したい売上情報を選択します。



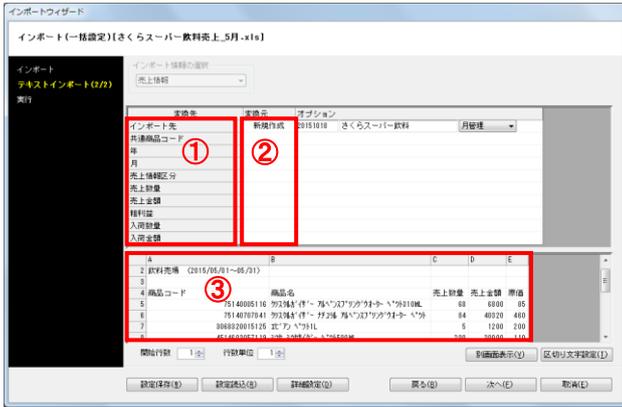
17. 今回はまったく新しい情報となるため、「新規作成」してインポートを実行します。

「新規作成」に変更し、コード、名称を入力します。  
 コードは最大10桁まで。既存の売上情報のコードと同じコードを使用すると上書き更新するため、登録していないコードを入力してください。

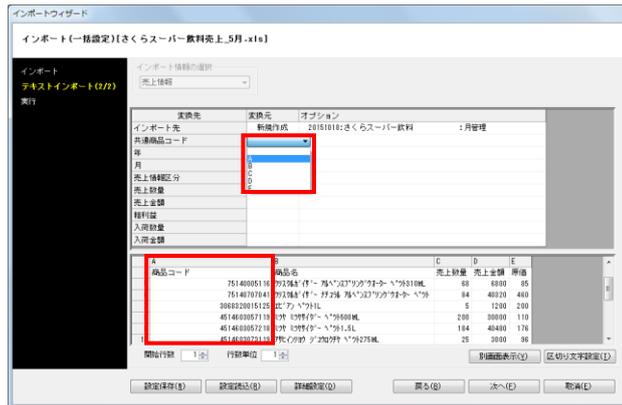


18. 売上の期間を選択します。インポートするデータが、月ごとであれば「月」、週ごとであれば「週」、四半期や一年単位であれば「期間管理」を選択します。

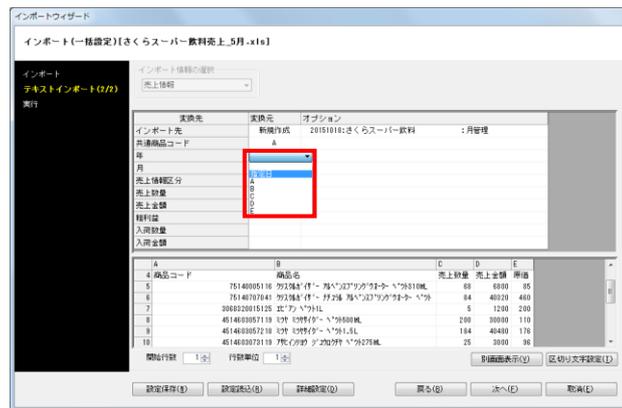
今回のデータは月ごとのデータなので「月」を選択します。



19. 各項目を設定します。  
「変換先 (①)」は棚POWERの売上情報の項目です。  
「変換元 (②)」には「変換先」に沿った内容のデータ列を、ファイル内の列番号 (③) より選択します。

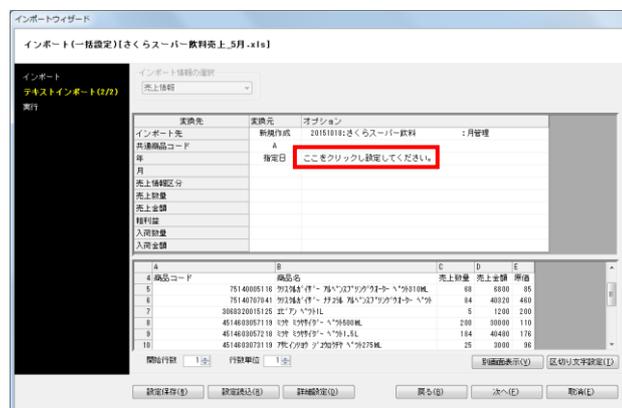


20. 左図では「共通商品コード (JANコード)」は「A列」に記載されています。  
変換先「共通商品コード」横の「変換元」空白をクリックして、「A」を選択します。



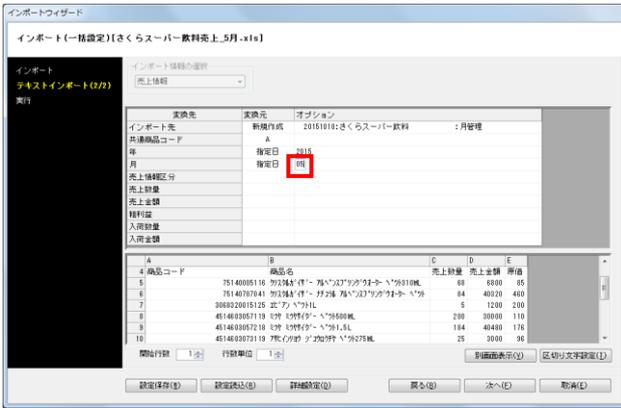
21. 期間を設定します。  
今回は月ごとの売上データのため、設定する期間は「年」と「月」です。  
ファイル内に年月列が記載されている場合は、共通商品コードと同じように列の指定が可能です。  
今回のファイルには年月が記載された列がないため、手入力します。

「年」の「変換元」をクリックして、ドロップダウンリストより「指定日」を選択します。



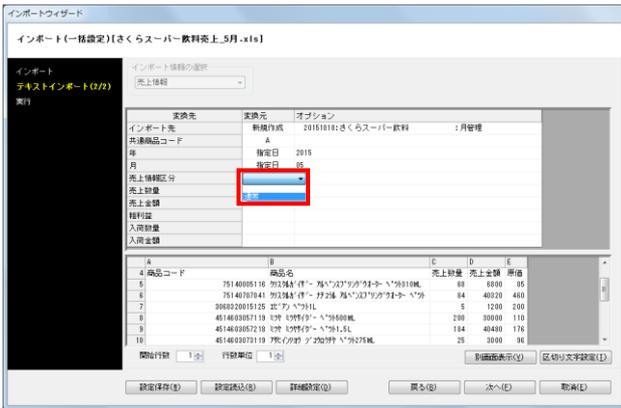
22. 右横「オプション」内に「ここをクリックし設定してください。」と表示されるため、文字上でクリックします。

23. 年を西暦で入力します。



同様に「月」も「指定日」を選択し、手入力で設定します。

24. 「売上情報区分」を選択します。初期値は「通常」のみ表示されます。特売も別途データ登録、分析を行なう場合は、特売用の区分を増やすことも可能です。



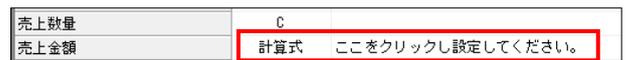
25. 「売上数量」、「売上金額」も共通商品コードと同じようにファイル内の列を選択します。



【ポイント】

売上金額には、合算値を登録します。もし単価の金額しかない場合は、計算式で数量と単価を掛け算して算出することができます。

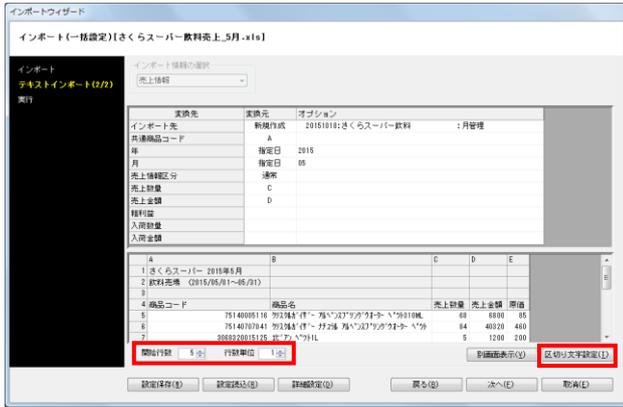
「変換元」に「計算式」を選択しオプションの「ここを～」文字上をクリックします。



計算式画面が表示されます。



計算式画面で、単価の列を選択し [×] をクリック、売上数量列を選択して [設定] をクリックします。

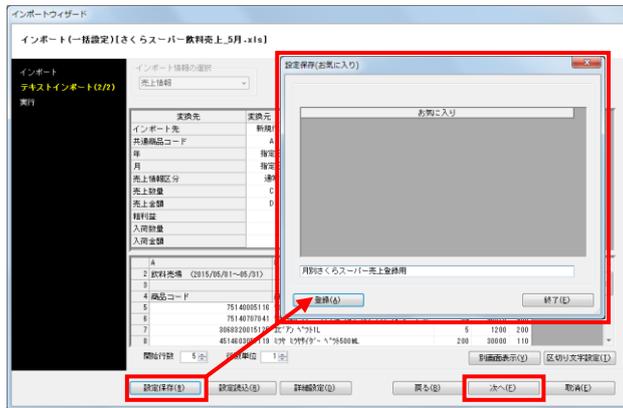


26. 変換元の設定が完了したため、取込むファイルの書式設定を行いません。

「開始行数」  
取込みデータが記載されている行を指定します。

「行数単位」  
データが1行1商品データでなく、2行で1商品のデータというような場合は、行数単位を設定します。

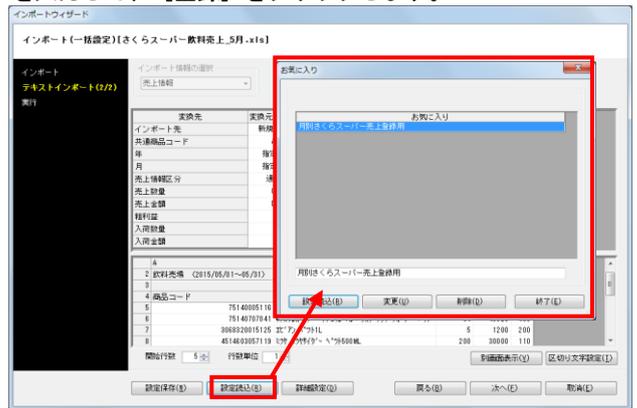
「区切り文字設定」  
各データをカンマ以外で区切る場合や、文字の前後に「シングルコーテーション ( ' )」などがある場合に設定します。



27. 定期的同じ形式のファイルをインポートする場合は、[設定保存] [設定読込] を使用します。

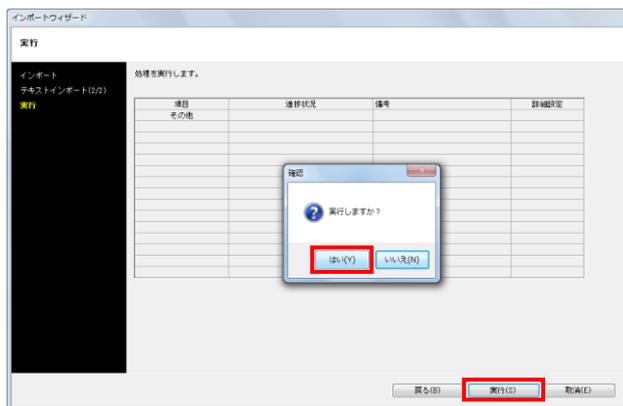
設定した内容を [設定保存] に登録しておくことで、次回同様の形式のファイルをインポートする際には再度細かい設定をせずに、[設定読込] から設定内容を出してインポートできます。

[設定保存] をクリックし、どんな設定かわかるような名称を入力して、[登録] をクリックします。



設定した内容を读込む場合は、[設定読込] をクリックし、「お気に入り」内の読込みたい設定を選択して [設定読込] をクリックします。

これで売上情報のインポートの設定も完了しました。  
[次へ] をクリックします。



28. インポート実行画面が表示されます。  
[実行] ボタンをクリックし、確認メッセージで [はい] をクリックしてインポートを開始します。

これでインポート処理は完了です。

## ■インポートするデータファイルの注意点

棚POWERのひな形でないデータは、以上のように列を指定してインポートするため、共通商品コードが複数列に分かれているファイルや、同じ共通商品コードが同じ列に重複して記載されている場合は、あらかじめファイルの加工が必要です。

No.	商品 (JAN) コード	商品名
1	0075140005116	クリスタルガイザー アルベン ペット310m l
2	3068920015125	カルピス エビアン ペット1 l
3	4514603057119	三ツ矢 ミツ矢サイダー ペット500m l
4	4514603057218	三ツ矢 ミツ矢サイダー ペット1.5 l
5	4514603073119	アサヒ 十六茶 ペット275m l
6	4514603073515	アサヒ 十六茶 ペット500m l
7	4514603075410	アサヒ 旨茶 ペット500m l
8	4514603077216	バヤリース 早旬果実 とるける桃 P500m l
9	4530503025317	武田食品 ピタマンホワイト ライチ P500m l
10	0075140005116	クリスタルガイザー アルベン ペット310m l
11	4901111004900	A.G.F. マキシム搾きたてカフェ深煎 P250m l
12	4901111010901	A.G.F. マキシム搾きたてカフェ深煎 P200m l

1. 商品情報をインポートする場合  
同列に同じ商品が記載されている場合は、後の行の情報を登録します。

例：

1行目と10行目に同じ商品のデータが記載されていた場合、10行目の情報のみ登録されます。(1行目の内容は上書きされなくなります。)

No.	商品コード	期間	商品名	売上数量	売
1	45019517	201304	ホカリスツペット500ML	45	675
2	45019517	201305	ホカリスツペット500ML	60	900
3	45019593	201304	アサヒアサヒペット500ML	50	700
4	45019593	201305	アサヒアサヒペット500ML	45	630
5	45081156	201304	アサヒアサヒペット500ML	0	0
6	45081156	201305	アサヒアサヒペット500ML	20	300
7	49104103	201304	カルピスカルピスP500ML	20	280
8	49104103	201305	カルピスカルピスP500ML	30	420
9	49104318	201304	アサヒアサヒペット500ML	10	140
10	49104318	201305	アサヒアサヒペット500ML	15	210
11	49670189	201304	ホカリスツペット410ML	50	740
12	49670189	201305	ホカリスツペット410ML	55	814

2. 売上情報をインポートする場合  
売上情報の場合は、列に期間があればそれぞれの期間に登録可能です。

例：

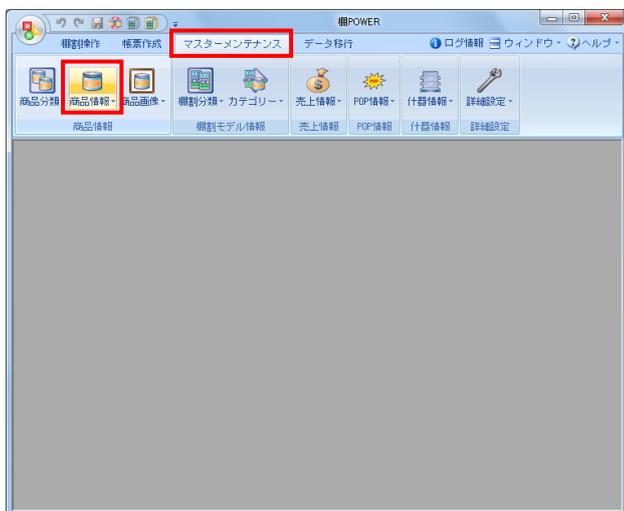
同じ共通商品コードの商品でも、期間に「201304」と「201305」と異なる月があれば、それぞれ「2013年4月」「2013年5月」の情報として登録できます。ただし、列内に「201304」などの期間情報が記載されている必要があります。

【参考】

ファイルに期間情報がなく、「指定日」を設定する場合は、商品情報と同様に後の行のみ登録されます。

## ■インポートしたデータの確認方法

インポート実行後、棚POWERに登録した商品データ、売上データを確認します。ともに [マスターメンテナンス] タブより確認します。



1. [商品情報の確認]  
[マスターメンテナンス] タブー [商品情報] ボタン (または [商品情報] - 「メンテナンス」) をクリックします。



- ※ 棚POWERは株式会社サイバーリンクスの登録商標です。
- ※ その他記載されている商品名、社名は一般に各社の商標および登録商標です。

スペースマネジメントシステム

**棚POWER<sup>®</sup>**

データインポート編

2016年05月発行（第3版）



発行

株式会社 **サイバーリンクス**  
棚POWER サポートセンター